

第36回都市公園等コンクール 国土交通大臣賞受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：熊本城特別見学通路

対象施設：熊本城公園

所在地：熊本県熊本市

受賞団体：株式会社日本設計

2016年の熊本地震により甚大な被害をうけた熊本城は、復旧工事完了まで約20年の時間が必要となった。この復旧工事をクローズしたまま行うのではなく、被災した城内で文化財の復旧過程を間近に見学することができる、熊本城の復旧を見届ける20年間のみ存在する仮設の空中歩廊の設計である。

「開かれた復旧工事」として、復旧期間中も地域資源となる手法の導入や、それを通して造園技術をより多くの方々に広める効果が期待できる。史跡を傷つけず、工事と安全な見学空間を両立させ造られた園路により、来訪者は間近にその様子を見ることができ、またその園路の造形はシンプルでありながらデザイン性の高い設計となっている点が大変高く評価された。



第36回都市公園等コンクール 国土交通大臣賞受賞作品の概要

施工部門

受賞作品：都立芝公園もみじ谷の「もみじの滝」

対象施設：都立芝公園

所在地：東京都港区

受賞団体：株式会社緑景東京事務所

グリーン産業・岩田造園土木建設共同企業体

一般社団法人日本庭園協会

東京都東部公園緑地事務所

「もみじの滝」は明治期に活躍した造園家の先駆者長岡安平氏の都内唯一の設計遺構で、明治39年に完成後、一部の崩落等による部分的な改修しか行われてこなかった滝について、滝石組みをすべて外して行われた初めての根本的な再整備工事である。

歴史的デザインを大切にしながら、現代の技術により整備を行った点、特にのり面保護やコンクリート躯体など、完成時にまったく見えなくなる部分への慎重な検討や工法が評価されるとともに、流水の見え方などの滝流れのデザインは設計図だけではなく施工者の技術力による現場での調整が重要であり、適切な対応によりかつての流れの再生が的確に行われていることが大変高く評価された。



第36回都市公園等コンクール 国土交通大臣賞受賞作品の概要

施工部門

受賞作品：馬場花木園古民家エリア～伝統技術の継承～

対象施設：馬場花木園

所在地：神奈川県横浜市

受賞団体：藤造園建設株式会社

小島造園株式会社

株式会社田澤園

馬淵建設株式会社

横浜市環境創造局

1998年に開園した馬場花木園の、隣接地にあった古民家と周辺エリアの既存樹木・流れを活かして農家の庭を再現した拡張整備である。

細部に日本庭園の技術を導入し、特色のある造園空間として整備を行い、馬場花木園の魅力を大いに高めている。また、造園と建築を一体的に整備し、特に建築内からの庭の見え方に配慮した。さらに施工プロセスにおいて若手技術者が熟練親方の指導を受けるなど、作庭を通じて施工者と発注者が一体となって議論し、伝統的技術の継承を実践しながら古い農家住宅と一体となった農景観を再現していることが大変高く評価された。



第36回都市公園等コンクール 国土交通大臣賞受賞作品の概要

特定テーマ部門（子育てに配慮した取組み）

受賞作品：宮ノ丘幼稚園

対象施設：宮ノ丘幼稚園

所在地：北海道札幌市

受賞団体：高野ランドスケーププランニング株式会社

景盛学園宮ノ丘幼稚園

地域のコミュニティ活動の場として、幼稚園の人的・環境的・空間的活用を図っている幼稚園の取り組みである。

日時を設定したオープンガーデンによる敷地の開放、小学生のアフタースクールやクラブ活動などの受け入れ、卒園児ネイチャークラブの実施、幼稚園職員のスキルを活かした大人向けスキースクールや乗馬教室など、地域と様々な接点を持つ活動が、占用で都市公園に保育園が設置される場合、どのように保育園と公園が連携すればよいかのひとつの形を見せてくれている点が大変高く評価された。

